

学校評価保護者アンケート結果（令和7年12月実施）

回答数（児童数） 213/259（82.2%）

令和7年12月実施の「学校評価保護者アンケート」にご協力いただきありがとうございました。結果をお知らせするとともに、今後の教育活動にいかしてまいります。

*この数値（%）は肯定的な回答（「思う」「どちらかと思う」）を表記しました。回答数については、「わからない」を選んだ人数を除いた数を回答数として以下に示しています。

*令和3年度からの経年変化をお示しする関係で、一部表記が変わっている設問もありますが、内容としては概ね変わっていないことを申し添えます。

- 1 お子様に、「学ぶ力」（「自ら考え判断し学んでいく力」や「ともに学ぼうとする力」）が身に付いてきていると思いますか。
R 3 (71.6%)⇒R 4 (71.6%)⇒R 5 (86.8%)⇒R 6 (85.3%)⇒R 7 (89.8%) *回答数 206
- 2 お子様に、「豊かな心」（「よりよい人間関係をつくろうとする心」や「安心して自分を表現しようとする心」）が育まれてきていると思いますか。
R 3 (83.5%)⇒R 4 (77.3%)⇒R 5 (91.3%)⇒R 6 (88.4%)⇒R 7 (92.3%) *回答数 209
- 3 お子様に、「健やかな体」をつくろうとする姿勢（「健康や安全に気をつけて生活する姿勢」や「運動を楽しもうとする姿勢」）が育まれてきていると思いますか。
R 3 (70.9%)⇒R 4 (69.2%)⇒R 5 (86.5%)⇒R 6 (86.6%)⇒R 7 (90.7%) *回答数 206
- 4 お子様に、地域や社会の「ひと・もの・こと」との関わりをとおして、地域（ふるさと）のことを誇らしく思う気持ちが育まれてきていると思いますか。
R 3 (66.9%)⇒R 4 (62.6%)⇒R 5 (80.4%)⇒R 6 (78.4%)⇒R 7 (86.5%) *回答数 193
- 5 お子様は、安心して学校に通うことができていると思いますか。
R 3 (91.4%)⇒R 4 (86.5%)⇒R 5 (91.9%)⇒R 6 (96.3%)⇒R 7 (94.3%) *回答数 210
- 6 お子様は、安全に学校に通うことができていると思いますか。
R 3 (87.4%)⇒R 4 (88.7%)⇒R 5 (88.4%)⇒R 6 (94.9%)⇒R 7 (92.7%) *回答数 207
- 7 お子様は、楽しく学校に通うことができていると思いますか。
R 3 (91.4%)⇒R 4 (91.8%)⇒R 5 (92.2%)⇒R 6 (96.7%)⇒R 7 (93.3%) *回答数 208
- 8 お子様は、家庭で自分の思いや考えを伝えることができていますか。
R 3 (88.7%)⇒R 4 (86.0%)⇒R 5 (92.1%)⇒R 6 (92.3%)⇒R 7 (93.3%) *回答数 208
- 9 お子様は、家庭であいさつすることができていますか。
R 3 (84.1%)⇒R 4 (87.8%)⇒R 5 (92.1%)⇒R 6 (96.4%)⇒R 7 (91.1%) *回答数 212
- 10 お子様は、家庭で元気に遊んだり運動したりできていますか。
R 3 (72.2%)⇒R 4 (83.4%)⇒R 5 (85.9%)⇒R 6 (89.1%)⇒R 7 (92.5%) *回答数 213
- 11 お子様は、家庭で健康や安全に気をつけて生活できていますか。
R 3 (88.8%)⇒R 4 (94.8%)⇒R 5 (94.2%)⇒R 6 (96.8%)⇒R 7 (96.2%) *回答数 209
- 12 学校は、子どもたちの学力向上に向けて、わかりやすい授業に努めていると思いますか。
R 3 (74.2%)⇒R 4 (77.4%)⇒R 5 (93.6%)⇒R 6 (92.6%)⇒R 7 (94.1%) *回答数 202

13 学校は、いじめのない学校づくりに努めていると思いますか。

R 3 (64.9%)⇒R 4 (65.2%)⇒R 5 (88.0%)⇒R 6 (90.3%)⇒R 7 (89.3%) *回答数 188

14 学校は、子どもや保護者の思いや願いを受け止めながら、子どもに応じた指導や対応をしていると思いますか。

R 3 (74.8%)⇒R 4 (74.3%)⇒R 5 (89.8%)⇒R 6 (94.5%)⇒R 7 (95.0%) *回答数 200

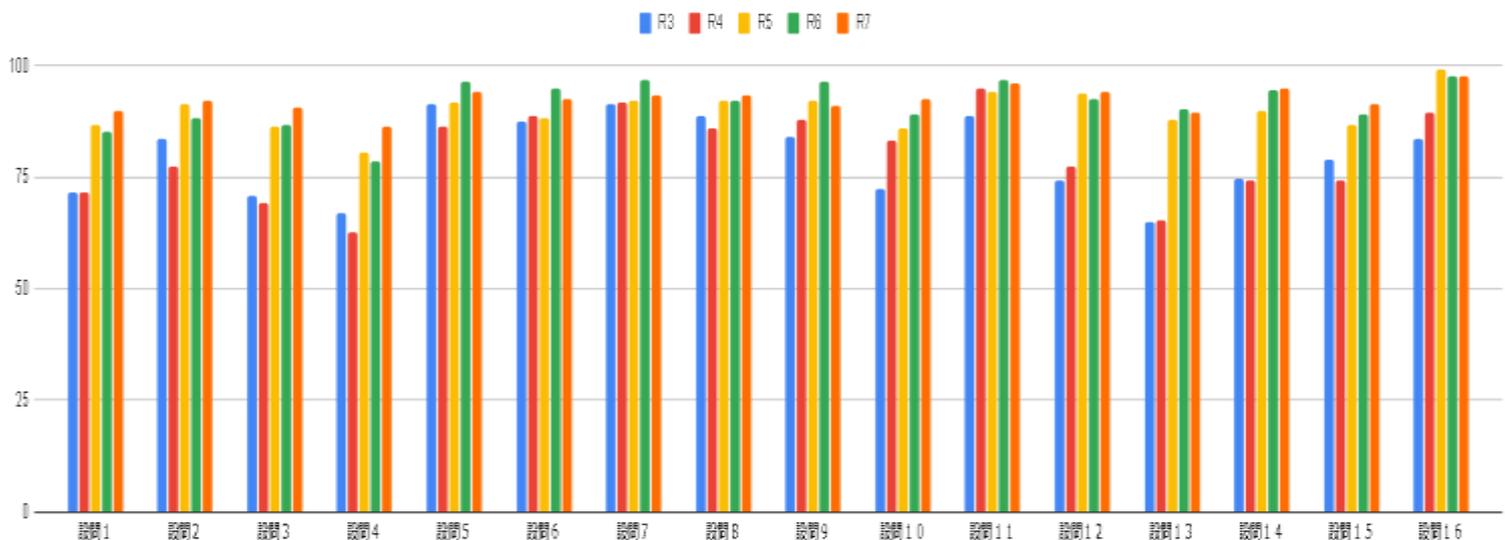
15 学校は、市や教育委員会へ要望することや、家庭・地域等と連携して施設や校地内の環境の整備に努めていると思いますか。

R 3 (78.8%)⇒R 4 (74.3%)⇒R 5 (86.9%)⇒R 6 (89.0%)⇒R 7 (91.5%) *回答数 188

16 学校は、学校だよりやホームページ、さくら連絡網などで学校生活の様子や考えを伝えていると思いますか。

R 3 (83.5%)⇒R 4 (89.5%)⇒R 5 (99.1%)⇒R 6 (97.7%)⇒R 7 (97.7%) *回答数 213

R3~R7学校評価保護者アンケート結果推移



【考察】

〈全体について〉

経年で比較しますと、どの項目も肯定的評価は80ポイントを超え、ポイント数は概ね上昇しております。引き続き、下中小学校の学校教育目標である「自分らしくいきいきと学ぶ子」をめざして職員一同努めてまいります。

〔自由記述より〕 *いただいた「声」の一部を紹介させていただきます。

- ・先生のお立場、役職に関係なく子どもたちに接してくださることに、いつも感激しております。学校と家庭の距離感が近くなることで、問題解決や提案などが早期に行えることはとても良いことだと思います。家庭としても、受け身ではなく積極性をもって子育てに取り組んで参りたいと思います。今後とも、愛のある学校教育を宜しく願います!!
- ・おかげさまで子どもは毎日元気に楽しく学校へ通っております。これも先生方をはじめ、学校に関わる全ての皆様のおかげだと日々親子で話しております。子どもはあと少しで卒業です。下中小学校へ通うことが出来て本当によかったです。ありがとうございました。

〈設問1について〉 「学ぶ力」に関すること

設問12とも関連しますが、学力向上に向けて、テストなどで結果として表れる、いわゆる「見える学力（見えやすい学力）」だけでなく、授業での課題に向き合い、他者と協働しながら自ら学ぶとする主体的な学びも大事にしています。こうした学びは今後ますます求められることであり、本校としてもその育成に取り組んでいます。

そのひとつとして、昨年度に引き続き、本校では、「学び合い、高め合う子どもの育成～自ら考え判断し学んでいこうとする児童の姿をめざして～」をテーマに校内研究に取り組んでいます。引き続き、学級担任と専科教員による授業研究を軸として、めざす子どもの姿の実現に向けて研鑽を積んでまいります。

〔自由記述より〕

- ・低学年のうちから日々の授業や宿題で学べるように対応して下さりとてもありがたいです。
- ・授業参観に参加しました。先生が丁寧に授業され、聞いている私達も楽しかったです。
- ・提出物に対して丁寧にコメント頂いていて、子どものモチベーションに繋がっています。
- ・相対的に見て小田原や神奈川県内の学力平均にその学年が達しているか知りたいです。

→毎年6年生になると4月に「全国学力・学習状況調査」を実施します。その結果については、9月頃にお子様の学力と傾向（県や市との比較もあり）について記載された個人票を配付します。その他、学校として分析した全体の傾向について、紙面で6年生保護者あてに配付しています。

〈設問2について〉 「豊かな心」に関すること

本校では、様々な人との関わりをとおして学んでいくことを大切にしています。今年度実施した幼稚園との交流、異学年交流、地域との交流、八王子市との姉妹都市交流などは、相手意識をもって関わることで、お互いにとってよりよい学びを追究し、自分たちの思いや考えを相手により伝えるように豊かに表現する姿が見られました。また、それらの活動をとおして、相手を思いやる心が育まれ、人とつながる心地よさを実感した様子でした。

ひまわり班活動をはじめ、学年・学級では、子どもの「やりたい！」という思いや願いに寄り添いながら子どもの自発的・自治的な活動を展開してきました。自分たちでよりよいものにしようと工夫・改善を繰り返しながら成功に導いたことが、着実に自信と成長につながっています。

次年度も、子どもの思いを大切にされた教育活動を展開する中で、豊かな心の育みを見届けてまいります。

〔自由記述より〕

- ・1年生は特に2年生や他学年との交流が多いことはとても良いことだと思います。放課後も学校で遊んでいると高学年の子が低学年の子に優しく接してくれてお友達になってくれているようで、嬉しそうに話してくれます。小規模小学校ならではの良いところかと思えます。

〈設問4について〉 地域や社会との「関わり」に関すること

本校の学校教育目標は、「自分らしく いきいきと 学ぶ子」です。そのために、地域や社会の「ひと・もの・こと」との関わりをとおして育んでいくことを掲げています。

今年度は、どの学年でも地域財をいかした学習活動や地域人材を活用した授業、地域に出て地域と交流する活動等が展開されました。豊かな「ひと・もの・こと」との関わり、子どもの「やりたい」思いが実現されていく中で、自分らしくいきいきと学びを楽しむ姿が見られました。

肯定的評価は、昨年度から比べるとプラス8ポイントの上昇がみられました。しかし一方で、回答数が他の設問と比較してやや低くなっていることも受け止めてまいります。

今年度もスクールボランティアコーディネーターに地域と子どもをつなぐ役割を果たしていただきました。保護者や地域の協力が得られ、学校の様々な教育活動が支えられていることに大変感謝しています。これからも地域のよさを実感し、「下中で育ってよかった」とふるさとを誇らしく思える子どもの育成に向けて取り組んでまいりますので、変わらぬご支援のほどお願いします。

〈設問5について〉 安心な学校に関すること

日頃から、子どもにとって「学校は安心できる場所」でなければならないという意識をもち、一人一人の心に寄り添いながらの指導・支援を心がけています。今後も、お子様が、安心して過ごせるよう、全教職員で共通理解を図りながら対応に努めてまいります。

また、保護者の皆様から、「学校のホームページやさくら連絡網、お便り等をとおして見える子どもの情報が安心につながっている」という多くの声が届いております。学校としても同様に捉えていますので、引き続き、意識したいと考えています。

〔自由記述より〕

- ・先生方となかなかやり取りがない中でも、学校の様子分かるお手紙や配信がありとても安心して子どもを通学させることができます。お電話での対応や、学校欠席などの変更もどの先生も臨機応変に対応してくださり安心しております。
- ・校長先生が中心となり、子どもたちを受け入れてくださる体制ができていると感じています。親としては大変ありがたく、また安心して学校へ送り出せますことに感謝しております。

〈設問6について〉 安全な学校に関すること

本校では、お子様が安全な学校生活を送れるように、毎月全職員で行う安全点検や、年に数回実施される避難訓練、職員の研修会等を行っています。また、日頃から職員間での「報告・連絡・相談」を心がけ、情報共有等をこまめに行っています。今後も「命最優先」という意識のもと、危機感をもって子どもの安全な学校生活を保障できるように努めてまいります。

昨年末には、さくら連絡網による不審者情報が発信され、不安であるとの声も寄せられておりますが、今後も子どもを守るために必要な情報は、保護者と地域に発信し、学校・保護者・地域で協力して対応していきたいと考えております。学校では必要な指導を繰り返し行っていきますので、保護者の皆様におかれましてもご指導と可能な範囲での見守り等のご協力をお願いします。

〔自由記述より〕

- ・不審者情報などが寄せられ、下校時不安に思います。下校時間が同じ学年と一緒に門を出発できたら安心かなあとと思います。家庭でも伝えていますが、学校からも、不審者から目をつけられない為にもにこにこ登校のように帰りも「にこにこ下校だよ」となんとなく固まって帰ったほうが安全だよと伝えてほしいです。

〈設問7について〉 楽しい学校に関すること

昨年の数値と比べますと、3ポイント下がっていますが、経年でみますと90ポイント以上の肯定的評価が引き続き得られています。めざす姿は100%です。全ての子どもにとって「楽しい学校」となるように、全職員で一人一人の子どもの育ちを支えながら、笑顔で学校生活を送れるように努めてまいります。

〔自由記述より〕

- ・学校へは毎日楽しく通えているようです。毎日登校に付き添っていますが先生たちもちゃんと子どもたちを見てくれているなどと思います。

〈設問9について〉 あいさつに関すること

経年でみると、3年前より高まりはあるものの、昨年度よりも5ポイントほど低い結果となりました。あいさつは決して強要するものではありませんが、コミュニケーションの第一歩です。あいさつをする意味を大人が伝え、見本を見せ、あいさつを大切にすることを育てていく必要があると考えます。学校では、教師が率先してあいさつをし、あいさつの大切さを伝え続けていきます。今後も学校・保護者・地域で協力し、ともにあいさつを育てる文化をつくっていったら幸いです。

〔自由記述より〕

- ・自分の子どもも指導中ですが、挨拶をしても反応がない子どもさんが多く、地域の方や保護者への挨拶が増えていくとよいかなと思います。

〈設問13について〉 いじめのない学校づくりに関すること

経年でみますと、取組の評価は以前の60ポイントから、ここ数年は90ポイント近くにありますが、「わからない」と回答された方も多設問です。自由記述欄の中には、乱暴な言葉遣いによる言葉の暴力が気になるとのご指摘もありました。いじめは、いじめを受けた児童の尊厳を損なう、許されない行為であり、一方で、どの子どもにもどの学校でも起こり得る問題です。

いじめ未然防止のため、子どもの発達段階に応じ、「いのちを大切に作る心」や「他者を尊重し、多様性を認め合う」といったこと等を育む取組を行っていくとともに、子ども一人一人が相談しやすい環境や雰囲気づくりを引き続き意識してまいります。また、年3回いじめアンケートを実施し、状況によっては複数の教員による児童との面談等を行うなど早期発見・早期対応に努めます

学校のホームページには「いじめ防止基本方針」や「いじめ事案への対応フロー図」等を掲載していますが、子どもとの信頼関係の構築と併せて、保護者の皆様とも同じ方向を見つめながら対応していくことが重要と考えています。

〈設問 14 について〉 子どもに応じた指導や対応に関すること

95 ポイントの肯定的評価でした。学校では、一人一人の心に寄り添い、個を大切にする指導・支援を心がけています。定期的に児童理解のための会議を行う他、毎週の職員打合せでは各学級の児童の様子について情報交換・共有を図る場を設定し、「教職員全員で全ての子どもを見ていく」という考え方のもと、指導・支援にあたっています。また、教育相談コーディネーターを中心にケース会議や保護者との教育相談も実施し、教育相談機関とも連携を図りながら、子どもや保護者を支えていくための話し合い・面談を繰り返し行っています。

一方で、残りの5ポイントについては、肯定的評価には至らなかった方々のご意見でもあります。こうした声を大切に受け止め、子ども・保護者の皆様がより相談しやすい環境づくりに努め、お子様のよりよい育ちをとともに支えていけるよう、引き続き意識してまいります。

学校は、これからも子どもの困り感に寄り添い、保護者の思いや願いを受け止めながら誠実な対応を心がけてまいります。お子様の様子で気になること等がありましたら、いつでも学校にご相談ください。

〔自由記述より〕

- ・いつも子どもたちのことを考え、指導してくださりありがとうございます。
- ・これはいじめられてしまうのでは？というような失敗をした時にも、問題行動をした時にも、先生方が適切に対処してくださり、安心して学校に通えていると思います。
- ・先生方の児童への接し方が温かく、子ども同士の揉め事が起こった時も細やかに対応、指導してくださり感謝しています。
- ・子どもが学校に行けなかったとき担任の先生や他の先生方の関わり方やサポートのおかげで現在は楽しく通えていると思います。担任や先生方には大変に感謝しています。
- ・今年度の卒業式のあり方として、「誰1人取りこぼさない」「誰もが輝けるように」と考えてくださっていました。その気持ちはとても大切な考え方なので、保護者にももっと繋がっていったら良いのになあと感じています。その考え方に感銘を受け、PTAでも「誰も取りこぼしていないか？」と考える指標にもなりました。

〈設問 15 について〉 環境の整備に関すること

今年度は、市や教育委員会に要望し、老朽化した教室等の床の修繕や朽ちた木の枝の剪定、駐車場整備等が行われました。また、東校舎のユニバーサルトイレを、かつてより要望していたシャワー付きの個室トイレに改修する工事が決定し、現在進められています。

学校としては、今後も市や教育委員会、地域等と連携し、保護者の皆様からの要望を伝えながら、施設や校地内の環境の整備に努めてまいります。

同時に、清掃の時間や学級の時間をとおして「学校をきれいにする心」を育み、子どもと教職員みんなが校内環境美化を推進してまいりますので、次年度も引き続き、保護者・地域の皆様も一緒にご参画いただけますと幸いです。

〔自由記述より〕

- ・学校の環境をきれいにすることで、健やかで気持ちよく安心して過ごせる学校にして欲しいと切に願っている。環境整備や施設の修繕が実現出来るよう、予算の確保や市・教育委員会へ強く働きかけてほしいです。
- ・予算など、難しいとは思いますが、普段洋式に慣れている子どもたちにはもう少しトイレ事情が良くなることを望みます。

〈設問 16 について〉 学校からの情報発信に関すること

設問 5 にも関連しますが、学校の様子をホームページ等で定期的にお伝えすることや、さくら連絡網を効果的に活用していくことは、保護者の皆様の安心につながるとともに、「地域とともにある学校」として、学校の現状や様子を捉えていただく重要な機会と考えています。保護者の皆様と同じ方向を見つめながら子どもたちを育てていくためにも、今後も定期的な発信・配信を心がけたいと考えています。なお、校外での子どもたちの良いエピソード等がございましたら、子どもたちに還元してまいりたいと考えますので、随時情報をお寄せください。

〔自由記述より〕

- ・ホームページをよく更新して頂きありがとうございます。特にイベント時、修学旅行などは 見ていて楽しい気持ちになりました。
- ・宿泊体験学習の時、ホームページでその都度子どもたちが何をしているのかを写真でわかりやすく伝えてくださり、とても嬉しかったし安心しました。
- ・子どもからの情報だと足りなかったり分からなかったりすることが多いため、学校と家庭でもっと情報共有したいです。

〈設問 19 「自由記述（任意）」について〉

貴重なご意見ありがとうございました。これまでの設問に直接関連しない自由記述を内容別に分けると次のようになりました。

- 児童の指導等について ○ 授業の進め方について ○ 日課に関すること
- 施設の営繕に関すること ○ 登下校の見守りに関すること

学校教育の運営は、全教職員がそれぞれの専門分野や特性等をいかしながら役割分担（校務分掌）をして教育活動を行っています。

現在、本校では、A（学び）B（心）C（健康・安全）D（支援・地域）の4つのグループがあり、職員はいずれかのグループに所属しています。

今後、令和8年度に向けて教育活動を立案する際には、今回のご意見やアンケート結果等を全職員で共有し、内容を十分に踏まえながら検討してまいります。